

平成29年度



横須賀応援ふるさと納税 活用状況報告書

神奈川県横須賀市

このたびは多くの皆さまから多大なご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

皆さまの「横須賀を応援したい」というお気持ちにより、平成29年度は1,143件、48,704,500円のご寄附をいただきました。

ここに、その活用状況をご報告させていただくとともに、改めましてご協力いただきました皆さまに心より御礼申し上げます。

皆さまからのご寄附は、子育てや福祉など、皆さまにお選びいただいた13の使い道に活用させていただきました。

また、平成30年度からは、横須賀市の観光地としての魅力発信等に活用するため、観光立市推進基金を寄附先に追加いたしました。

今後もお寄附をいただいた皆さまのご意向に沿った活用を行い、横須賀の未来に繋げていきたいと考えております。

引き続き、皆さまの横須賀へのご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。



横須賀市長 上地克明

1 寄附の状況

平成29年度は合計1,143件、48,704,500円の寄附を皆様からいただきました。

いただいた寄附の内訳は以下のとおりです。

基金名等	寄附件数	寄附金額
子育て基金 子どもを産み育てやすい環境をつくり、 子育てを支援するため	291件	12,367,000円
いのちの基金 いのちを育み守る医療の取り組みを進める ため	66件	3,947,000円
生涯現役基金 誰もがいつまでも健康で活躍できるよう、 健康づくりを進めるため	49件	1,604,000円
福祉基金 高齢者や障害者が安心して暮らせるよう、 福祉の取り組みを進めるため	114件	6,256,000円
スポーツ基金 競技者を含めた市民1人1人のスポーツ活動 を支援するため	20件	530,000円
交通遺児奨学基金 交通事故で親を亡くした子どもたちを支援 するため	36件	1,938,000円
歴史文化基金 歴史や文化を次世代に引き継いでいくため	88件	3,129,000円
猿島基金 自然豊かな猿島公園の環境を良好に保つため	48件	1,438,000円
みどりの基金 緑化を進め、豊かなみどりを守るため	56件	1,554,000円
消防救急基金 安全で安心な消防救急体制を整備するため	32件	1,185,000円
就学支援基金 経済的理由により就学が困難な子どもの就学 を支援するため	50件	1,699,500円
NPO支援基金 市民の自主的なまちづくり活動を支援する ため	7件	364,000円
一般寄附 市の活動全般に活用するため	286件	12,693,000円
計	1,143件	48,704,500円

2 各基金の活用状況

平成29年度にいただいた寄附は、平成30年度に以下の事業に活用させていただきます。

以下に記載した活用予定額には、従前から積み立てていた額も一部含まれています。

子育て基金（平成30年度における活用予定額 26,956,000円）

担当：こども育成部こども育成総務課 046-822-8265

子どもを産み育てやすい環境をつくり、子育てを支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

子育て支援ヘルパー派遣事業

産前産後に家事、育児の支援を要する家庭へのヘルパー派遣を行います。

特別養子縁組推進事業

特別養子縁組に関し民間事業者と連携を図ります。

放課後児童クラブ助成事業

労働等のため保護者が昼間家庭にいない小学生を対象とする民設民営の放課後児童クラブへの助成を行います。

ハッピーマイプラン事業

妊娠・出産を望む人を対象に、パンフレット配布による啓発や助産師等によるセミナーを開催します。



放課後児童クラブの様子

いのちの基金（平成 30 年度における活用予定額 6,313,000 円）

担当：健康部地域医療推進課 046-822-4751

いのちを育み守る医療の取り組みを進めるため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

看護師確保対策事業

看護師不足の解消をめざすと共に、市民の健康を守り、横須賀の医療を支えるために看護師の人材確保の取り組みを実施します。

不育症治療費助成事業

不育症により子どもを持つことが困難なご夫婦に対し、経済的負担となる保険適応外の治療費及び不育症判定検査費の一部を助成することで出生数の増加につなげます。

特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療の一環として行う男性不妊治療の費用を最大 30 万円まで助成します。

救急高度化推進事業

救命効果の向上を図るため、救急救命士を養成する費用に充当します。

骨髄提供希望者登録推進事業

骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）の経済的負担を軽減し、骨髄移植等の推進を図ります。



看護師のための
合同就職・進学説明会

生涯現役基金（平成 30 年度における活用予定額 3,088,000 円）

担当：健康部保健所健康づくり課 046-822-4537

誰もがいつまでも健康で活躍できるよう、健康づくりを進めるため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

健康づくり推進事業

ラジオ体操とウォーキングの普及・促進、定年退職後の生きがいづくりに向けた情報紙「Debut(デビュー)」の発行等を行います。

健康食生活推進事業

食生活改善を推進するため、食育推進講演会・食育推進キャンペーン等やヘルスマイトよこすか（食生活改善推進団体）の養成を行います。



ウォーキングの普及・促進

福祉基金（平成 30 年度における活用予定額 9,348,000 円）

担当：福祉部福祉総務課 046-822-8267

高齢者や障害者が安心して暮らせるよう、福祉の取り組みを進めるため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

ボランティア活動推進事業

市民福祉に関わるボランティア活動を推進します。

在宅障害者衛生援護事業

在宅の重度障害者に対して、出張理容等を実施します。

ひとり暮らし高齢者支援事業

ひとり暮らし高齢者宅にボタン一つで119番通報ができる緊急通報システムを設置・運用します。



階段の昇り降りをサポートする
ボランティア活動

スポーツ基金（平成 30 年度における活用予定額 1,276,000 円）

担当：文化スポーツ観光部スポーツ振興課 046-822-8444

競技者を含めた市民 1 人 1 人のスポーツ活動を支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

全日本強化指定選手奨励金

2020 年東京オリンピック・パラリンピックにむけて、国の強化選手指定等を受けた選手の支援を行います。

全国体育大会・国際スポーツ大会出場者奨励金

本市在住・在勤・在学の大会出場者に対する支援を行います。



スポーツ表彰式の様子

交通遺児奨学基金（平成 30 年度における活用予定額 1,182,000 円）

担当：教育委員会事務局学校教育部支援教育課 046-822-8480

交通事故で親を亡くした子どもたちを支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

交通遺児対策事業費

小学校、中学校、高等学校等に在学している交通事故により一家の生計中心者を亡くした交通遺児を支援するため、その保護者に奨学金を支給します。

歴史文化基金（平成 30 年度における活用予定額 12,654,000 円）

担当：文化スポーツ観光部文化振興課 046-822-9478

歴史や文化を次世代に引き継いでいくため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

市民文化資産保存振興事業

市民文化資産の保存・振興を図るため、管理の奨励や修繕等を行います。

明日の文化担い手育成事業

子どもたちに様々な文化活動を体験してもらい、将来の文化活動の担い手育成を行います。

文化団体支援事業

市内の文化団体における活動促進を支援します。

文化財施設等維持管理事業

文化財保有者に対し、保存管理のための奨励金を支給します。

文化財保護周知啓発事業

指定文化財に関する説明板の設置や補修を行います。

近代歴史遺産活用事業

市内に残る明治から戦前の近代歴史遺産について、市民に広く周知し、本市の歴史と文化を見つめ直す機会を提供します。



子どものための親子コンサート

猿島基金（平成 30 年度における活用予定額 3,004,000 円）

担当：環境政策部公園管理課 046-822-8333

自然豊かな猿島公園の環境を整備し良好に保つため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

猿島公園管理事業

猿島公園の園路整備や施設修繕等を実施します。



猿島公園内の遊歩道

みどりの基金（平成 30 年度における活用予定額 2,894,000 円）

担当：環境政策部自然環境共生課 046-822-8331

市内のみどりを保全・再生・活用するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

里山的環境保全・活用事業

人々が身近な自然とふれあい、多様な体験を行う場として野比と長坂にモデル地区を設定し、市民と連携して水田や雑木林などの手入れを継続的に行います。

花いっぱい推進事業

市民が主体となって公共用地等に花の育成・植え付け等を行う支援をします。

民有地緑化支援事業

「みどり」の少ない地域の緑化推進やうらおいのある街づくり、まちなみ景観の向上のため、民有地（住宅や事業所等）を緑化される方に、補助金を交付します。



田んぼづくり

消防救急基金（平成 30 年度における活用予定額 2,679,000 円）

担当：消防局総務課 046-821-6456

安全で安心な消防救急体制を整備するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

消防車両水利整備事業

地域住民の防災意識の向上を図るため、地域に出向いて地震体験ができる起震車を購入します。



起震車

就学支援基金（平成 30 年度における活用予定額 3,651,000 円）

担当：教育委員会事務局学校教育課 046-822-8480

経済的理由により就学が困難な子どもの就学を支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

就学援助事業

文房具などの学用品や修学旅行費等の就学に必要な費用の一部を援助します。

NPO支援基金（平成 30 年度における活用予定額 370,000 円）

担当：市民部市民生活課 046-822-9699

市民の自主的なまちづくり活動を支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

市民公益活動促進事業

市内の市民公益活動団体（NPO）に対する助成を行うほか、市民公益活動参加者に公共施設等で使えるポイント券を配付します。



NPOによる楽器演奏
（福祉施設慰問）

一般寄附としていただいた、12,693,000円については、市の活動全般に活用させていただきます。

横須賀市からのお知らせ

記念品カタログをリニューアルしました！

平成30年10月から、人気の海産物や牛肉、よこすか海軍カレー、マリンスポーツなどの体験チケットに加え、横須賀をタクシーでご案内するプランなど本市の魅力を感じていただける記念品をさらに充実させました！



寄附先に「観光立市推進基金」が加わりました！

平成30年4月から、ふるさと納税の寄附先として新たに観光立市推進基金が選べるようになりました。こちらにいただいた寄附は、横須賀市の観光地の魅力発信および観光客の受け入れ環境の整備を進めるために活用します。

詳細は、横須賀市のホームページ、またはふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」(<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/14201>)にてご確認ください。

本年も是非とも横須賀市へご寄附いただきますようお願い申し上げます。



ふるさとチョイスHP

平成30年10月

横須賀市財政部財政課（ふるさと納税担当）

住 所 〒238-8550 横須賀市小川町11

電 話 046-822-8276

メー ル fi-fi@city.yokosuka.kanagawa.jp